

JFA バーモントカップ 第 28 回全日本 U-12 フットサル選手権大会
兼 第 7 回コンパルジュニアフットサル大会 実施要項

1. 名 称 JFA バーモントカップ 第 28 回全日本 U-12 フットサル選手権大会
兼 第 7 回コンパルジュニアフットサル大会
2. 主 催 一般社団法人大分県サッカー協会
3. 後 援 (調整中)
4. 主 管 一般社団法人大分県サッカー協会フットサル委員会、大分県フットサル連盟
5. 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社(予定)
6. 協 賛 (調整中)
7. 協 力 (調整中)
8. 日 程
〈開催日〉 2018 年 6 月 16 日(土)～17 日(日)
〈会 場〉 大分市コンパルホール体育室
9. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2006 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2006 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチーム が複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 各チームはフットサル審判資格をもつ審判員を帯同させること。
10. 参加チームとその数
24 チームを原則とするが、申し込み状況を考慮する。

11. 大会形式

- (1) 1次ラウンド：参加チームを3～4チームのグループに分けリーグ戦を行い、各グループ 上位の1～2 チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
- ⑦ 抽選

なお、1次ラウンドは帯同審判制で実施する。

- (2) 決勝ラウンド：8 チームによるノックアウト方式で行う。3 位決定戦を行わない。

12. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ① 大きさ：原則として、32m×16m センターサークルの半径：2.5m
ペナルティーエリア四分円の半径：5m
ペナルティーマーク：5m
第 2 ペナルティーマーク：8m
交代ゾーンの長さ：4m
タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離 フリーキック：4m コーナーキック：4m
キックイン：4m

(2) ボール 試合球：モルテン製 3 号フットサルボール

(3) 競技者の数 競技者の数：5 名

交代要員の数：5 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数 3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
ただし、2016 年 4 月 1 日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。

第 5 条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅
(10cm から 8cm に変更)
 - ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- (イ) フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底の床面との接地面が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 1 次ラウンド：24 分間（前後半各 12 分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間（前半終了から後半開始まで）を原則とするが、参加チーム数により変更する場合があるものとする。
- ② 決勝ラウンド：20 分間（前後半各 10 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1 次ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド（決勝戦を除く）：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ③ 決勝：6 分間（前後半各 3 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

14. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会委員長とする。

15. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の予選となる都道府県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第 10 条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 申込みは下記アドレスに申込用紙、メンバー提出用紙（同ファイル別シート）に入力の上メールにて提出すること。プライバシーポリシーについては、代表者会議時に提出すること。

メール提出先 津守： kazu-t○brown.plala.or.jp

※メール提出時は上記アドレスの○を@に変更して送付すること。

- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込締切日：2018 年 6 月 3 日（日）
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- 16. 選手証 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 17. 組み合わせ
参加申込締切後、代表者会議において抽選を行い決定する。
- 18. 参加料
10,000 円
下記口座にチーム名にて 6 月 7 日（木）までに振り込むこと。
大分銀行 南支店 普通 7500903 一般社団法人大分県サッカー協会
- 19. 表彰
優勝、準優勝、第 3 位（2 チーム）のチームを表彰する。
- 20. 経 費 大会参加に関わる経費はチーム負担とする。
- 21. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング
両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。 チーム代表者は必ずマッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。
〈代表者会議〉
2018 年 6 月 8 日（金） 19:00 よりコンパルホール会議室にて実施する。
〈マッチコーディネーションミーティング〉
1 次ラウンド：代表者会議時に併せて実施する。ユニフォームの決定は当該チームと担当審判員で決定する。
決勝ラウンド：各試合 60 分前に会場にて実施する。
- 21. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
- 22. 負傷対応
競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- 23. その他
 - (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
 - (2) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。
(<http://www.jfa.jp/>)
 - (3) 本大会の優勝チームは 2018 年 8 月 17 日～19 日東京都／駒沢オリンピック公園体育

館・屋内球技場にて実施される全国大会出場の義務を負う。

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

以上